

名大の時間

名寄での1年間の

名寄での1年間の生活を振り返って

生活を振り返ってみると、大変なことや辛いこともあったけれど、自分が大きく成長できた1年間だったと思います。

名寄に来て、初めての一人暮らしが始まって、最初は1人が寂しくて何度も実家に帰りたいと思っただけれど、学校生活に慣れてきて友達ができてからは、寂しさよりも楽しいと感じることが増えてき

ました。

バイトを始め、私にとっては初めてのバイトだったのでお金を稼ぐことの大変さや、社会経験を学ぶことができた。バイトをしている中で、他学科の学生との交流や、学年との交流をすることができ、いろいろな人との関わりの中で自分が今まで経験したことのないようなことを感じたり、知

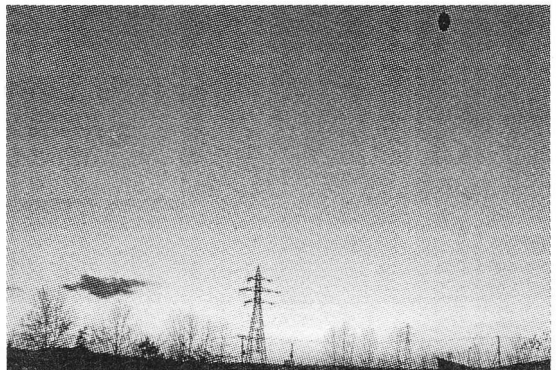
ることが出来、とても充実しています。

学業では、今までの小学校、中学校、高校との授業とは異なり、自分が将来やりたいことを専門的に学ぶ授業がほとんどとなり、専門的で難しい授業もあるけれど、実習なども多くあり、自分が学びたいことを学ぶことができていたので、とても楽しく授業を受けることができてい

ると思います。

また、名寄市立大 学だからこそできる他学科との交流を交えた授業では、お互いの違う視点から物事を考え、それを交流し合うことで、いろいろな発見ができたりと、これは名寄市立大でしか経験できないことだろうと思います。

名寄での生活は大変なこともあるけれど私は名寄に来て良



麗な星が見えるので、自然を感じられるいいところだと思います。

かったなと思います。学生にとっても住みやすい環境が整っていると思うし、空がとても綺麗で天気がいい日は綺麗です。

栄養学科1年

堀部里桜